

未来へつなごう水の郷かんざき再生計画【佐賀県・神埼(かんざき)市】

計画概要

○本市は、佐賀県の東部に位置し、北に脊振山麓の尾根が広がる自然豊かな地域で、市の中心を縦断する城原川の流域は、古くから、米、野菜などの第一次産業が盛んであり、恵まれた水資源を有する自然豊かな地域である。しかし、近年の生活様式の向上に伴い、家庭等からの生活排水の増大が原因で河川等の水質汚濁が進んでいる。また、全国の汚水処理人口普及率91%に比べて、本市の普及率は82%にとどまっているため、住環境の整備の遅れが移住・定住の支障となり、市内人口の減少が喫緊の課題となっている。

○そこで、行政と地域住民が一体となり、公共下水道と浄化槽を一体的に整備することで、地域に暮らす人々がみんなで支え合い、誇りと笑顔あふれるまちづくりを目指し、快適な住環境の確保と公共用水域の水質保全を図ることで、市内への定住促進に繋げる。

○また、現計画において整備を進めたことで放流河川のBOD改善につながっている。なお、市内の人口減少は現在も続いており、現計画の目標を下回っているが、社人研の推計人口より減少幅が抑制されており一定の効果は確認できた。今後とも、事業を継続することで市内への定住促進を図る。

地域再生計画の区域

佐賀県神埼市の全域

計画期間

令和5年度～令和7年度

地域再生計画の目標

項目	現状	目標
市人口減少の抑制 (国立社会保障・人口問題研究所推計値)	30,792人	30,388人 (30,061人)
放流河川のBOD改善	2.0mg/L	1.8mg/L

地域再生を図るために行う事業

< 汚水処理施設整備交付金 >

総事業費 2,131百万円(うち国費 1,027百万円)

公共下水道 1,901百万円(うち国費 950百万円)
[管路延長(φ75～φ250) L=15,700m]

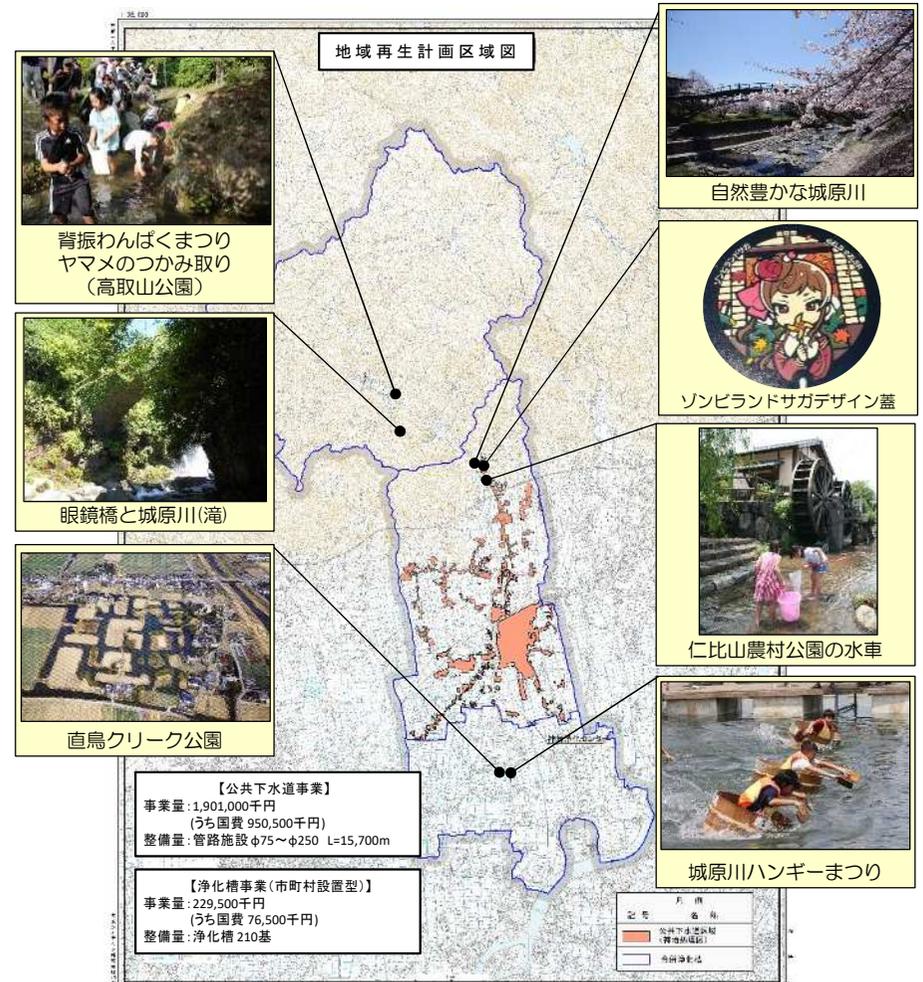
浄化槽(市町村設置型) 230百万円(うち国費 77百万円)
[浄化槽 210基]



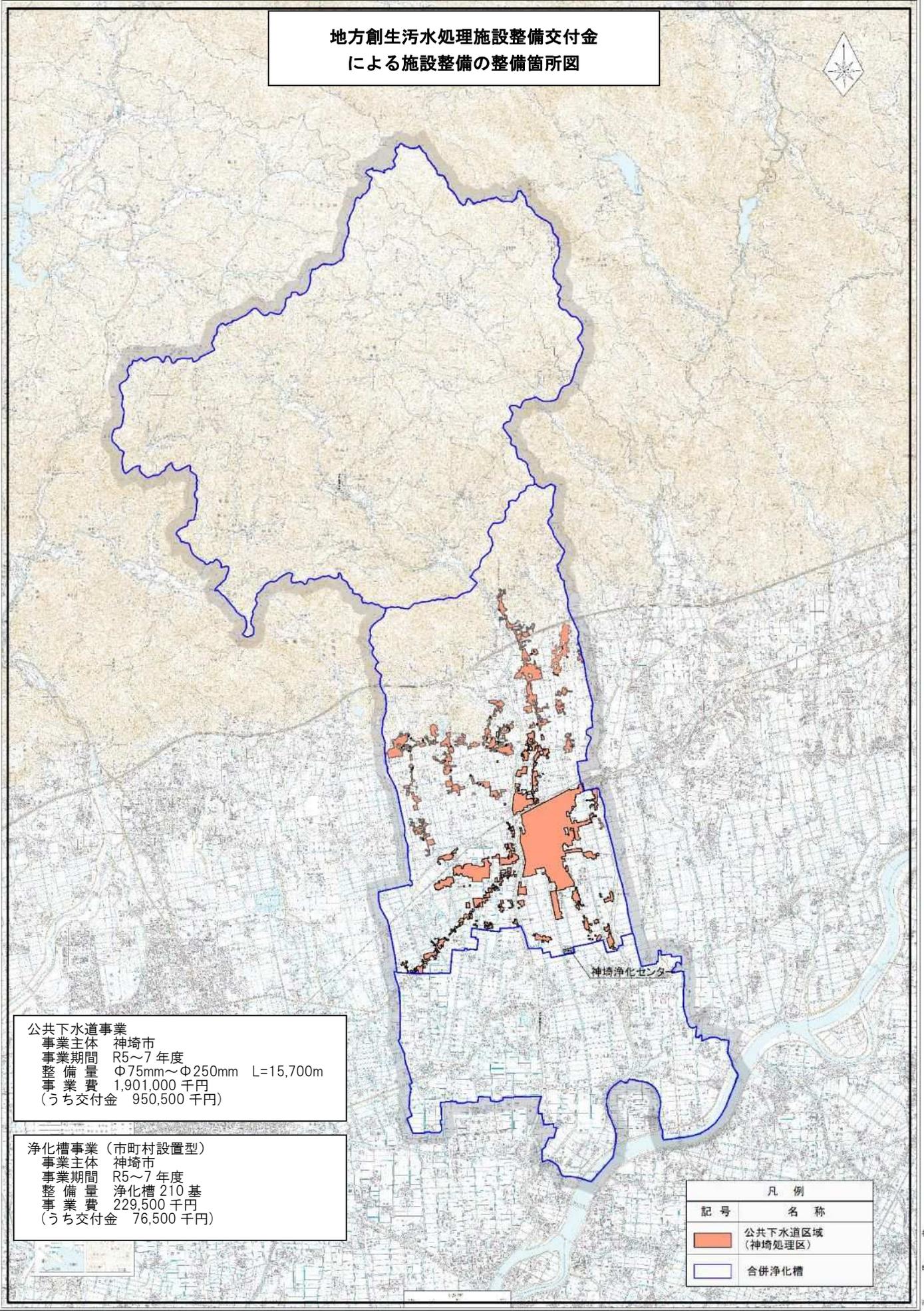
マホルデザイン蓋

< その他の事業 >

- ・コミュニティ団体による活動支援(河川敷清掃)
- ・定住促進住宅取得者補助金(市内住宅取得)
- ・マホルデザイン蓋を使用したイメージアップ(マホルカート、マホル掛時計、マホルコースター等)



地方創生污水処理施設整備交付金 による施設整備の整備箇所図



公共下水道事業
 事業主体 神崎市
 事業期間 R5~7年度
 整備量 $\Phi 75\text{mm} \sim \Phi 250\text{mm}$ L=15,700m
 事業費 1,901,000千円
 (うち交付金 950,500千円)

浄化槽事業 (市町村設置型)
 事業主体 神崎市
 事業期間 R5~7年度
 整備量 浄化槽 210基
 事業費 229,500千円
 (うち交付金 76,500千円)

凡例	
記号	名称
	公共下水道区域 (神埼処理区)
	合併浄化槽